

第64回徳島駅伝 小松島市選手団 総合成績3位！

新春の阿波路で健脚を競う第64回徳島駅伝が1月4日から6日までの3日間の日程で開催され、16郡市の代表チームが43区間256.8kmにわたり熱戦を繰り広げました。

西川誉監督率いる小松島市チームは、福島太郎主将を中心に選手一丸となったたすきをつないだ結果、総合成績で3位となり、3年連続でメダルを獲得しました。

個人としては、大会最長区を含む2区間を制した大西亮さんが4年連続の最優秀競技者賞（MVP）を、大平祐生さんと本田叶夢さんが優秀競技者賞を受賞しました。

また、区間賞は、1区井内優輔さん、5・31区本田叶夢さん、11・38区大西亮さん、13区中原友雅さん、36区大平祐生さん、39区濱彩夏さんが受賞しました。

寒空のもと皆さまの温かいご声援ありがとうございました。



ゴールに飛び込む小松島市のアンカー 福島空也さん



大会終了後、喜び合う小松島市選手団の選手たち

みなと海鮮朝市の年末祭 大盛況



12月30日、小松島みなと交流センター kocolo で「こまつしまみなと海鮮朝市」の年末祭が開催されました。小松島沖で採れたアジアカエビの詰め放題や抽選会が行われたほか、タイ、ハマチ、ブリなどの鮮魚が販売され、年末年始の食材を買い求める大勢の家族連れでにぎわいました。



カウントダウン花火で
新年を祝う

12月31日、小松島カウントダウン花火（小松島ロータリークラブ主催）が小松島みなと交流センター kocolo 前で開催され、市内外から訪れた家族連れらが新年を祝いました。

午後11時59分すぎから来場者は声を合わせてカウントダウンを開始し、日付が変わると同時に花火が次々と打ち上げられました。